

[学名]Colchicum autumnale L.、Colchicum speciosum、Colchicum vernum

イヌサフランは、:

イヌサフランは、ヨーロッパ、北アフリカ原産のユリ科の多年草。高さ10~20 cm 程度に生長する。 一般に観賞用として広く栽培されて

おり、サフランに似た花をつけるが、全く異なる植物。

写真提供:美用植物資源研究センター

法規・制度

## ■ 食薬区分

・種子:「専ら医薬品として使用される成分本質(原材料)」に該当する。

成分の特性・品質

主な成分・性質

・アルカロイドのコルヒチン (colchicine) は種子に0.4~1.2%、鱗茎に0.1~ 0.6%、生花に1.2~2.0%、葉に0.15~0.4%含まれる (29) (PMID:20093699)。

分析法		・種子中のアルカロイド類をHPLCにて分析した報告がある (PMID:12793464)。
有効性		
ヒトでの評価	循環器・ 呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
	消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
	糖尿病・ 内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
	生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
	脳・神経・ 感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
	免疫・がん・ 炎症	調べた文献の中に見当たらない。
	骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
	発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
	肥満	調べた文献の中に見当たらない。
	その他	調べた文献の中に見当たらない。

## 参考文献

- (22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第2版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳
- (29) 牧野和漢薬草大図鑑 北隆館
- (33) 世界薬用植物百科事典 誠文堂新光社 A.シェヴァリエ
- (34) 有用植物和・英・学名便覧 北海道大学図書刊行会 由田宏一
- (35) 新分類 牧野日本植物図鑑 北隆館
- (58) The Complete German Commission E Monographs
- (80) 植物レファレンス事典 日外アソシエーツ

(PMID:11527237) J Toxicol Clin Toxicol. 2001;39(4):409-11.

(PMID:11740853) Croat Med J. 2001 Dec;42(6):673-5.

(PMID:12455670) J Forensic Sci. 2002 Nov;47(6):1391-6.

(PMID:12793464) Phytochem Anal. 2003 May-Jun;14(3):164-9.

(PMID:14975056) Crit Care. 2004 Feb;8(1):R56-9...

(PMID:15083942) J Toxicol Clin Toxicol. 2004;42(1):85-8.

(PMID:15088997) Wien Klin Wochenschr. 2004 Mar 31;116(5-6):205-8.

(PMID:15749368) Forensic Sci Int. 2005 May 10;149(2-3):253-6.

(PMID:19282218) Leg Med (Tokyo). 2009 Apr;11 Suppl 1:S498-9.

(PMID:20093699) J Vet Diagn Invest. 2010 Jan;22(1):119-22.

(PMID:26281812) J Emerg Med. 2016 Jan;50(1):55-60.

(2016275432) 法医学の実際と研究. 2015;58:13-20.

© National Institutes of Biomedical Innovation, Health and Nutrition. All Rights Reserved.